

緊急対策(案)

1 対策の必要性

場内に埋設されている有害物質を含む廃棄物による周辺環境への汚染拡散を防止し、生活環境の保全及び農作物等の風評被害を防止する。

廃棄物を撤去する場合にあっても、撤去工事に伴ない汚染が拡散することが懸念されることから、汚染拡散防止対策の優先実施が必要である。

なお、場内の廃棄物対策については、汚染拡散防止対策を講じながら検討するものとする。

2 対策の内容

現場周辺の地形図等により判断される表流水、浸出水等の流向を勘案の上、場外への汚染水拡散を遮断するため、遮水壁による囲い込みを行う方針とする。

場内の浸出水等を人為的に管理し、管理不能な浸出水等を最小限に止める方策として対策案は次のとおりとしたい。

岩手県側の分水嶺まで遮水壁を延長し、浸出水等については、青森県側

に水処理施設を設置（1カ所）して処理する。（別図参照）

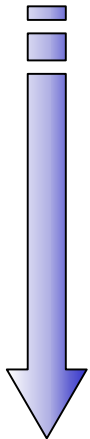
<p>検討事項： 岩手県側の地形・地質 水処理施設的能力・規模(地表面対策の検討)</p>

原状回復方法（青森県案）

汚染拡散防止対策

+

モニタリング



現場周辺を遮水壁で囲い込む

浸出水、表流水の人為的コントロール

発生する浸出水等は浄化处理する

その後の安全対策

+

モニタリング

汚染状況と技術面、環境面、現実性 等を考慮しながら対策案を決定

困り込みの考え方

